

特集

「新潟の魅力を知る！ 新潟の魅力を創る！」 ～大好きにいがた体験事業から～ …2～3P

キラキラ新潟っ子

地域と協働する「空港のまち下山」プラン 新潟市立下山小学校(東区)

下山小学校では、「空港のまち下山」を舞台に総合的な学習の時間を中心にして、地域の皆さんと協働する学習に取り組んでいます。中でも新潟空港や「そらタウン」(空港前商工振興会)の皆さんと取り組む学習を当校の柱とし、空港見学をはじめ、商店の見学や町探検、キャリア教育や地域貢献学習など、充実した学びを展開しています。

昨年、そらタウンのマスコットに全校児童が力を合わせて「くーたん・しーたん」と命名しました。これを機に一層学習の内容が広がり、今年は、くーたん・しーたんをデザインしたパンやバッチ、マグネットシートなどをそらタウンと共に企画し、商品化しました。そらタウンの皆さんからは、「学校と一緒に地域のために活動できることは、とてもうれしいことです。」という言葉をいただいています。

また、これらの学習成果として、ポスターセッションや合唱などの形で、文化祭や空港の「Happyそらフェスタ」で発表もしています。

今後は、旅客機パイロットのお話を聞く機会を設けるなど、「空港のまち下山」の地域と子どもの繋がりを深め、心豊かな子どもを育てたいと考えています。



全校生徒で取り組む「いじめ見逃し0活動」 新潟市立五十嵐中学校(西区)

当校では、「いじめ見逃し0活動」として、6月に2回にわたる学級会と全校生徒・職員によるパネルディスカッションを実施しました。

パネルディスカッションでは、「すべての生徒にとって、居心地のよい五十嵐中であるために」を議題に、生徒会長・中央委員長(学級委員長)・生徒指導主事が意見を交わすとともに、全校生徒にも意見を求め、一人一人が意思表示できる場面を設けました。その中で、思いやり・他者の尊重・仲間との協力・大人との協力・いじめの定義についての理解といった、いじめを見逃さないための様々な視点が示されました。これを受けて、各学級では「いじめを生まないクラスにするための行動宣言」を策定し、生徒一人一人の強い願いを書き込んだポスターを作成しました。

今後も、機会のある度に行動宣言の振り返りを行い、生徒一人一人が他を思いやる居心地のよい学級・学校になるよう、取り組んでいきます。



キラキラ新潟っ子応援団

西地区公民館事業 まなび屋(西区)



新潟大学と西地区公民館による学社民の連携事業であり、大学生が中心となって地域の人々や子どもたちが関わりながら共に学ぶ活動を行っています。メイン活動は、毎週木曜の夕方から西地区公民館で行う「まなびの時間」と「フリータイム」です。「フリータイム」では、主に公民館のホールで学年を超えた交流を深め、ルールを守って活動してもらうことを目的に、大学生が企画したゲームを行って体を動かします。「まなびの時間」では、大学生が講師になったり地域の方を講師として招いたりして、雑学や教養、伝統芸能、国際交流など、様々な分野の学びを提供しています。